

1.8.(2) 展開の手引き ～住民検査会場（屋内建屋）～

展開目安時間：約90分／5人作業
(資機材搬入～運用開始)

要員装備

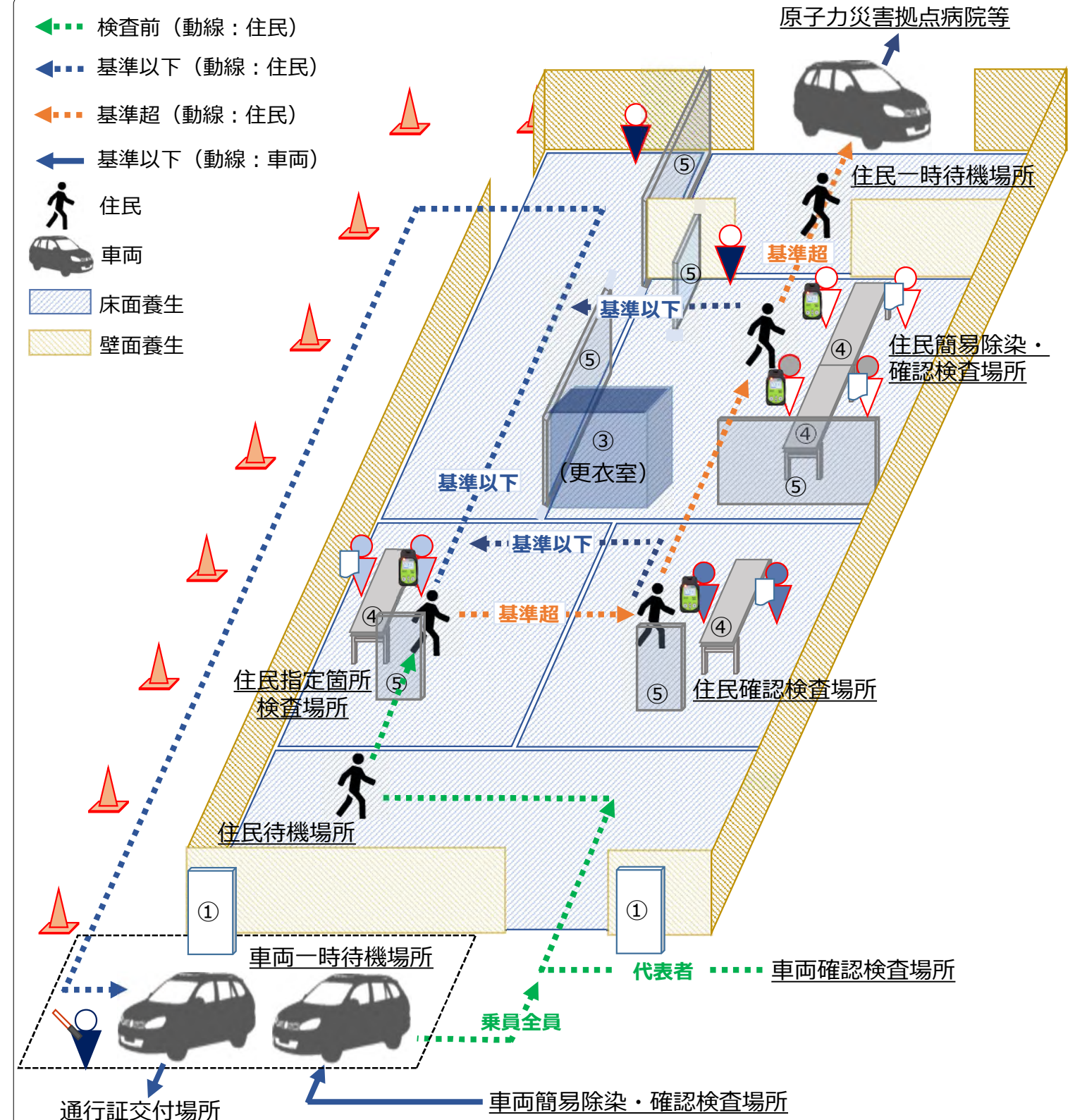
要員	物品
 車両誘導係	LED誘導棒 LEDベスト
 検査係	表面汚染検査用測定器 ビブス サージカルマスク 綿手袋 ゴム手袋
 記録係	ビブス 筆記用具・検査結果記入用紙
 住民誘導係	LEDベスト

- Point 電子式個人線量計は、同一グループの最も被ばくしやすい者が着用。
- 車両、住民の簡易除染、汚染物質の取り扱いの役割を担う者は、使い捨てがウ、ズボン、帽子等を着用してもよい。

設営資機材

①各種案内板	⑥床面養生シート	⑪粘着テープ	⑬除染方法のチラシ	⑭発電機
②案内板の固定用重り	⑦壁面養生ビニール	⑫ウイス	⑭除染方法のチラシ	⑮携帯缶(カリソ)
③更衣室用テント	⑧ハサミ	⑬除染後の着替え衣類	⑯大小ポリ袋	⑰延長コード
④机	⑨タール	⑭ラップフィルム	⑮保護用椅子被覆ビニール袋	⑱スポットウェルダー・電気ストブ
⑤パレトジャクソン	⑩ウエットティッシュ	⑮廃棄物保管用容器	⑯椅子	⑰照明

レイアウト例



- Point 基準以下と基準超で導線が交差しないレイアウトにし、汚染が拡大する可能性を防ぐ。
- 作業場所の床は⑥床面養生シート、壁面は⑦壁面養生ビニールで養生する。
- 設営資機材⑨～⑰は「住民簡易除染・確認検査場所」に配置する。
- 必要に応じて、⑮パレトジャクソンで住民のプライバシーを確保する。
- ⑰養生テープは、レイアウト例を参考に案内矢印を色分け(検査前(緑)、基準以下(青)、基準超(黄))をして貼ること。
- 汚染する可能性がある壁は全て養生し、地面から高さ1.8mまで養生すること。

1.8.(2)展開の手引き ～住民検査会場（屋内建屋）～

展開目安時間：約90分／5人作業
(資機材搬入～運用開始)

1. 床面の養生

(1) レアウトを基に⑥床面養生シートを床に広げ、
⑧ハシで必要な長さにかつする。



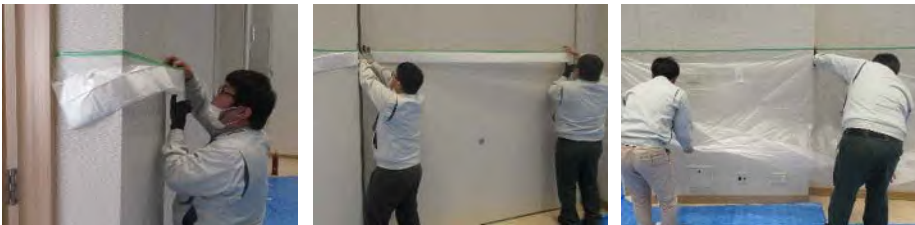
Point 汚染する可能性がある床は全て養生する。

(2) ⑥床面養生シートを⑩粘着テープで床に固定する。



2. 壁面の養生

(1) ⑦壁面養生ビニルのテープ部を壁に貼り付けてから⑧ハシで
必要な長さにかつし、折込みを広げる。壁面は、地面から
高さ約1.8mまで養生する。



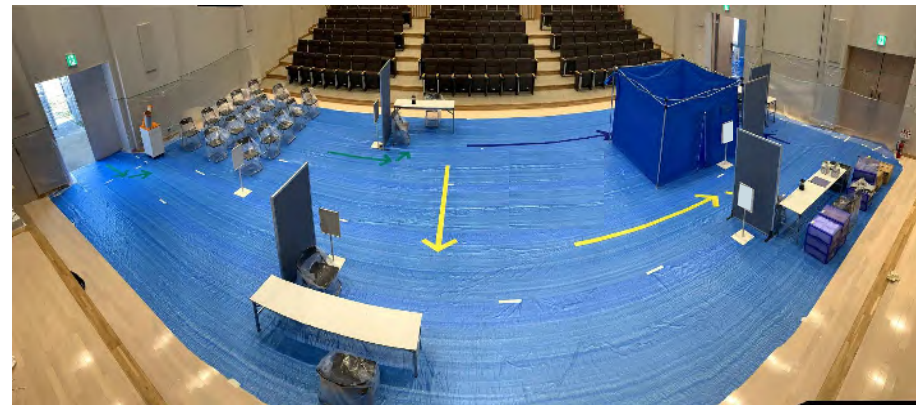
Point 汚染する可能性がある壁は全て養生する。

(2) 折込みを広げた⑦壁面養生ビニルの下部を⑩粘着テープで
床又は壁に固定する。



3. 資機材の配置

レアウトを基に資機材を配置する。



Point それぞれの検査場所はパネルパーテーション等で区画分けしプライバシーを確保する。

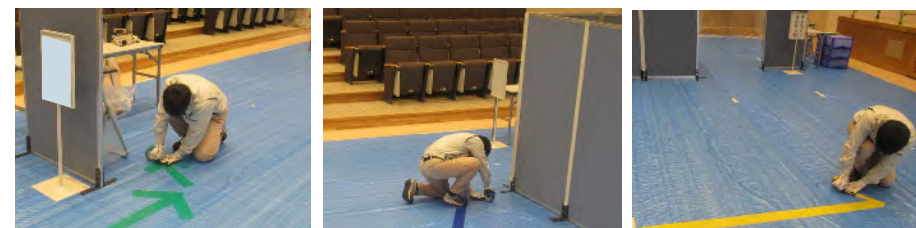
4. 椅子の養生

汚染の恐れがある⑫椅子に⑬保護用椅子被覆ビニル袋を被せ、
⑩粘着テープで足元を固定する。



5. 案内矢印の作成

レアウトを基に床面に⑭養生テープ（緑、青、黄）を用いて
導線の案内矢印を作成する。



Point ・ 交差汚染を防ぐため導線を分ける。
・ 検査前（緑）、基準以下（青）、基準超（黄）の
3種類で色分けする。

配置イメージ



入口



住民待機場所



住民指定箇所検査場所



住民確認検査場所



住民簡易除染・確認検査場所



更衣室

補足（パネルパーテーションによる更衣室）



Point 更衣室は迷路構造によりプライバシーを確保する。